

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名 第90回 全日本男子ホッケー選手権大会

試合番号 14	備考 準決勝	年 平成 28	月 12	日 23	時間 13:00	場所 立命館ホリーズスタジアム	ピッチ 人工芝(W)
------------	-----------	------------	---------	---------	-------------	--------------------	---------------

チーム名 山梨学院大学	試合 2 - 3	チーム名 VERTEXホッケーチーム
	前半 1Q 0 - 0 2Q 2 - 1	
	後半 3Q 0 - 0 4Q 0 - 2	

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	14	2	山崎 文也			
2	✓	3	千葉 健寛			
3	16	4	四日市 翔太			
4	✓	5 C	朝倉 祐樹			
5	✓	6	今井 博章			
6	7	7	穴井 信太郎			
7	✓	8	林 聡馬			
8	✓	9	小沢 諒			
9	✓	10	山崎 晃嗣			
10	7	11	石川 隆			
11	11	12	高橋 一晟			
12	✓	13 GK	千田 拓美			
13	✓	15	伊藤 義一			
14	12	16	高田 雅士			
15	✓	17	松 健太			
16		18	大橋 洵			
17	✓	20	上澤 祐斗			
18	✓	28	小澤 航太			

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	藤本 一平			
2	4	2	川上 良平			
3	✓	3 C	粥川 幸司			
4	✓	4	山部 晃嗣			
5	✓	5	柳本 主貴			
6	4	7	大門 美生			
7	✓	8	井島 光希			
8	5	9	津田 稜大			
9	✓	10	中山 康大	49		
10	✓	11	佐々木 拓郎			
11	✓	12	吉原 平太			
12	✓	13	山下 学			
13	✓	14	長澤 克好			
14	4	15	松本 謙人			
15	7	16	中村 航司			
16	✓	18 GK	新本 優			
17	23	19 GK	千原 健史			
18	7	20	羽田 康佑			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
16	28	FG										29	8	FG			
22	15	PC										50	12	FG			
												56	12	FG			

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	SO戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										No.						No.										
										O/X						O/X										

5	4	3	2	1	SO戦	6	5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5	6	SO戦	1	2	3	4	5
												O/X												

監督	三澤 孝康	三澤 孝康
アンパイア	近藤 聡史	近藤 聡史
Rアンパイア	高橋 英行	高橋 英行
ジャッジ	久木 寿一	久木 寿一
ジャッジ	光田 清治	光田 清治
ジャッジ	上林 太志	上林 太志

監督	粥川 幸司	粥川 幸司
アンパイア	児玉 茂樹	児玉 茂樹
Sアンパイア	野澤 達	野澤 達
Sアンパイア	西松 孝治	西松 孝治
T O	千野 雅人	千野 雅人
特記事項		

ホッケー日本リーグ機構

第2試合

$$\text{山梨学院大学 } 2 \begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 2 & -1 \\ 0 & -0 \\ 0 & -2 \end{pmatrix} 3 \text{ VERTEX ホッケーチーム}$$

勝点 0

勝点 0

勝 分 敗

勝 分 敗

得点	山梨学院大学→16分 #28小澤、22分 #15伊藤		
	VERTEX→29分 #8井島、50分 #12吉原、56分 #12吉原		
戦評	<p>山梨学院大学対VERTEXの試合が山梨学院大学のセンターパスにより開始された。山梨学院大学は序盤からスクープやロングパスで一点突破を目指す。VERTEXがすばやいパスワークでサークルに侵入し、シュートを打つ。これを山梨学院大学GKが弾き、リバウンドを拾ったVERTEX側が再度シュートを打ったが、山梨学院大学のフィールドプレーヤーがゴールを死守した。試合は均衡状態が続き、残り3分、1分30秒、と2度VERTEXがPCを取得。しかしゴールを捉えることは出来ず、無得点のまま第1クォーターが終了した。第2クォーター開始1分、山梨学院大学が25ヤードより後ろからサークル内にヒットを打ち込む。28番がすかさず反応し、先制点をあげた。更に勢いづけた山梨学院大学が22分にて2点目を入れる。まず1点を追うべくボールさばきを早くするVERTEX。PCを立て続けに取得するが、これは得点に至らなかった。29分にフィールドゴールにてVERTEXが1点を返す。2-1で山梨学院大学がリードし、第2クォーターが終了した。残り7秒でVERTEXがPCをとるが、山梨学院大学の一番騎がセーブし、前半戦が終了した。第3クォーターはVERTEXのセンターパスより開始された。攻守の交代が激しく、中盤での試合展開が繰り返される。25ヤード内に侵入するプレーが何度か行われるも、双方守備が堅く、なかなかシュートまでいけない。山梨学院大学。残り1分30秒でPCをとったが、VERTEXの守備陣がしっかりと止める。48分、VERTEX10番にグリーンカードが出される。50分、VERTEXの12番が打ち込みをタッチし、試合は2-2の同点となった。終盤になるにつれて両チームともロングパスとドリブルでの攻撃が増える。VERTEXの12番が一人でドリブルでサークル侵入し、放ったヒットによってついに逆転が為された。すぐに山梨学院大学はパワープレイに切り替える。双方プレッシャーのかかる試合展開となった。何度も打ち込み得意のタッチを試みる山梨学院大学だったが、VERTEXは全て守りきる。2-3でVERTEXが勝利した。</p>		
TO	千野 雅人	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	久木、光田、上林		児玉 茂樹